

第2期富里市まち・ひと・しごと創生総合戦略の効果検証 (令和7年度実績)

1 第2期富里市まち・ひと・しごと創生総合戦略

第2期富里市まち・ひと・しごと創生総合戦略(以下「総合戦略」とします。)は、令和4年度から令和8年度までの5か年を計画期間とした、人口減少対策・地域活性化の計画です。

富里市総合計画の重点プランとして、まちづくりに係る全ての分野から横断的な視点で施策を位置付けるものです。

2 効果検証

(1)効果検証の目的

総合戦略の推進に当たり、基本目標に対する数値目標や具体的な取組に対し、KPI(重要業績評価指標)を基に施策の実施状況の点検を行います。その結果は、「富里市まち・ひと・しごと創生有識者懇談会」で検証を行い、必要に応じて見直しを行います。

(2)効果検証の方法

数値目標やKPIの達成状況について、数値等で明確にします。評価、目標値に対する進捗率を基本とし、事業内容に関して評価に値する実績がある場合は、その実績内容も考慮して評価を行っています。

評価の区分は、次表のとおりです。

評 価	進捗率	
	単年度指標	累計指標
達成	100%以上	100%以上
順調	80%以上 100%未満	60%以上 100%未満
やや不十分	65%以上 80%未満	40%以上 60%未満
不十分	65%未満	40%未満
—	未実施	未実施

3 実績及び評価

(1)数値目標実績評価(8項目)

評 価		達 成	順 調	やや不十分	不十分	未実施	「順調」以上 評価割合
数値目標	令和4年度	1	1	3	1	2	25%
	令和5年度	2	3	1	0	2	62%
	令和6年度	3	2	1	0	2	62%
	令和7年度	3	2	1	1	1	62%

- 「順調」以上評価割合は、前年度と同様の結果であった。
- 「富里市を住みよいと回答した市民の割合(市民意識調査)」は、前回調査時より 9.6 ポイント増加し、目標を達成したが、引き続き、各施策に取り組み、市民が 住みやすいと思えるまちづくりに取り組む。

(2)全体評価(KPI:重要業績評価指標185)

評 価		達 成	順 調	やや不十分	不十分	未実施	「順調」以上 評価割合
KPI 数	令和4年度	62	38	19	47	19	54%
	令和5年度	70	46	27	26	16	62%
	令和6年度	80	41	19	29	16	65%
	令和7年度	89	36	24	23	13	67%

- 全体では、全KPI数185の内、「順調」以上評価が67%となり、前年度より2ポイントの増となった。
- 一方で、33%が「やや不十分」、「不十分」及び「未実施」であるため、新たに策定する令和9年度からの本戦略の計画においては、「順調」以上の評価割合が高まるように、計画的かつ積極的な取組に努める。

(3)基本目標別実績評価

基本目標1 誰もが活躍でき、生涯現役がかなうまち

1 地域で健康に暮らすことのできる高齢者福祉の充実

(KPI:重要業績評価指標15)

評 価		達成	順調	やや不十分	不十分	未実施	「順調」以上 評価割合
KPI数	令和4年度	4	3	3	4	1	46%
	令和5年度	7	3	4	1	0	66%
	令和6年度	4	7	1	2	1	73%
	令和7年度	7	3	2	2	1	66%

- 「順調」以上評価割合は、前年度より7ポイント減少したが、「移送サービス利用者数」、「介護予防・生活支援サービスを行う団体数」などが目標を達成した。
- 「高齢者見守り協定事業者数」は、事業者の廃業等で減少したが、引き続き、市内事業者への協力を得るため推進を図る。
- 敬老事業は、見直しにより地域支援事業に移行したため、未実施となっている。

2 生涯を通じた健康な生活を実現する健康づくり・地域医療の充実

(KPI:重要業績評価指標14)

評 価		達成	順調	やや不十分	不十分	未実施	「順調」以上 評価割合
KPI数	令和4年度	7	2	1	4	0	64%
	令和5年度	9	2	3	0	0	78%
	令和6年度	8	4	0	2	0	85%
	令和7年度	8	3	2	1	0	78%

- 「順調」以上評価割合は、前年度より7ポイント減少しているが、地域における健康講座の開催回数は増加傾向にある。今後も進捗が図られるよう、啓発に努めていく。
- 「感染症に関する広報や市公式ホームページ等による普及啓発」は、各感染症の情報や流行等の状況に応じて啓発していく。

3 持続的な展開による農林業振興(KPI:重要業績評価指標14)

評価		達成	順調	やや不十分	不十分	未実施	「順調」以上 評価割合
KPI数	令和4年度	7	6	0	1	0	92%
	令和5年度	7	7	0	0	0	100%
	令和6年度	10	4	0	0	0	100%
	令和7年度	9	5	0	0	0	100%

- 全ての指標において、「順調」以上に推移している。
- 令和6年度から再開した「富里すいかまつり」は、令和7年度の来場者は増加し、多くの方に足を運んでいただき、富里の魅力を感じていただいた。
- 今後も、農業従事者の担い手確保や山武市と連携した鳥獣害対策等に取り組み、農地や森林の維持・確保に努めていく。

4 立地の良さを活かした活力ある商工業振興(KPI:重要業績評価指標6)

評価		達成	順調	やや不十分	不十分	未実施	「順調」以上 評価割合
KPI数	令和4年度	1	3	0	1	1	66%
	令和5年度	1	2	0	2	1	50%
	令和6年度	1	2	1	2	0	50%
	令和7年度	3	1	0	2	0	66%

- 「順調」以上評価割合は、前年度から16ポイント増加しており、中小企業への融資貸付件数は、増加傾向で推移している。
- 「市街化調整区域における立地企業への奨励金」は、新橋地区、御料葉山地区、立沢地区の各事業者に3件に交付し、目標を達成した。

5 外国にルーツを持つ市民も、共に助け合い暮らすことのできる地域づくり

(KPI:重要業績評価指標 6)

評価		達成	順調	やや不十分	不十分	未実施	「順調」以上 評価割合
KPI数	令和4年度	4	0	1	0	1	66%
	令和5年度	4	1	0	0	1	83%
	令和6年度	5	0	1	0	0	83%
	令和7年度	4	1	0	0	1	83%

- 「順調」以上評価割合は、前年度と同様であったが、国際交流イベントの開催を開催するなど、多文化共生の推進を図り、目標を達成するなど概ね順調に推移している。
- 未実施である友好姉妹都市との交流や紹介は、引き続き、機会の検討を行う。

1 持続可能なまちづくりのための都市基盤整備の促進

(KPI:重要業績評価指標7)

評価		達成	順調	やや不十分	不十分	未実施	「順調」以上 評価割合
KPI数	令和4年度	2	2	0	1	2	57%
	令和5年度	3	1	0	1	2	57%
	令和6年度	3	1	0	1	2	57%
	令和7年度	3	1	0	2	1	57%

- 「順調」以上評価割合は、前年度と同様であった。
- 令和7年度は、「景観計画」を策定したことから、今後は、自然・歴史・文化を活かした「富里らしい景観づくり」に努めていく。

2 道路ネットワークと地域交通の総合的な整備の推進

(KPI:重要業績評価指標6)

評価		達成	順調	やや不十分	不十分	未実施	「順調」以上 評価割合
KPI数	令和4年度	3	1	0	2	0	66%
	令和5年度	3	1	0	2	0	66%
	令和6年度	4	0	0	2	0	66%
	令和7年度	3	1	0	2	0	66%

- 「順調」以上評価割合は、前年度と同様であったが、「都市計画道路3・4・20号成田七栄線整備事業進捗率」は、目標値には届いていないものの、事業進捗は順調に推移しており、計画期間である令和8年度末の事業完了を目指し、引き続き事業の推進に努めていく。
- 「デマンド交通利用者数」は、毎年増加傾向にあり、目標値を大きく上回っており、地域交通としての大きな役割を果たしている。

3 自然と農を生かした観光まちづくり(KPI:重要業績評価指標 9)

評価		達成	順調	やや不十分	不十分	未実施	「順調」以上 評価割合
KPI数	令和4年度	1	1	1	5	1	22%
	令和5年度	2	6	0	1	0	88%
	令和6年度	5	3	0	1	0	88%
	令和7年度	7	1	0	1	0	88%

- 「順調」以上評価割合は、前年度と同様であったが、「ふるさと産品推奨品数」が30品となり、目標を達成することができた。
- 「SNS を活用した情報発信回数」、「新たな体験メニューの件数」、「観光・交流拠点施設「末廣農場」の来場者数」が継続して目標を達成しており、自然と農を生かした観光まちづくりは、おおむね目標値の達成に向け順調に推移している。
- 「観光・交流拠点施設「末廣農場」の売上高」は、来場者数が増加しているものの、売上額が昨年度実績より減少しているため、直接売上げにつながるような工夫が必要となっている。

4 文化資源を守り、未来へつなげる取組の推進(KPI:重要業績評価指標1)

評価		達成	順調	やや不十分	不十分	未実施	「順調」以上 評価割合
KPI数	令和4年度	0	0	0	1	0	0%
	令和5年度	0	1	0	0	0	100%
	令和6年度	0	1	0	0	0	100%
	令和7年度	0	1	0	0	0	100%

- 「順調」以上評価割合は、前年度と同様であったが、「富里市文化財保存活用地域計画」に位置づけた各種事業の進捗を評価する「文化財審議会」及び事業の実施主体で構成する「文化財保存活用地域計画協議会」を開催し、各種事業について情報共有を図りながら取り組み、順調に事業を推進することができた。

5 市民と行政の協働による地域社会づくり(KPI:重要業績評価指標 12)

評価		達成	順調	やや不十分	不十分	未実施	「順調」以上 評価割合
KPI数	令和4年度	5	1	4	2	0	50%
	令和5年度	2	3	2	5	0	41%
	令和6年度	6	1	2	3	0	58%
	令和7年度	5	3	3	1	0	66%

- 「順調」以上評価割合は、前年度より8ポイント増加しており、行政パートナーの加入促進に努めた結果、1団体の新規加入があり目標を達成した。
- 日吉台小学校区自治会連絡協議会、洗心まちづくり協議会に対し、地域づくり協議会事業等補助金を交付し、支援を行った。

6 多様な主体と結ぶパートナーシップの推進(KPI:重要業績評価指標 3)

評価		達成	順調	やや不十分	不十分	未実施	「順調」以上 評価割合
KPI数	令和4年度	0	1	0	1	1	33%
	令和5年度	0	1	2	0	0	33%
	令和6年度	1	1	0	1	0	66%
	令和7年度	1	1	0	1	0	66%

- 「順調」以上評価割合は、前年度と同様であるが、令和7年度からは、新たな広域連携として、市学校給食センターの酒々井町との共同利用及び山武市との野生鳥獣害対策連携協定を開始し、他の連携事業も含め、関係自治体と協力して事業展開を図っている。
- また、大学との連携は、目標値を大きく上回り、様々な事業に取り組んでいる。

基本目標3 子育て世代や子どもたちが快適に過ごせるまち

1 子供が健やかに育ち、安心して子育てできる支援体制の充実

(KPI:重要業績評価指標9)

評価		達成	順調	やや不十分	不十分	未実施	「順調」以上 評価割合
KPI数	令和4年度	5	0	0	3	1	55%
	令和5年度	4	0	1	2	2	44%
	令和6年度	3	1	1	3	1	44%
	令和7年度	5	0	2	2	0	55%

- 「順調」以上評価割合は、前年度より11ポイント増加しており、受入れ体制や保育士の確保、民間保育との連携等に努めた結果、「保育所待機児童数」、「学童クラブ待機児童数」は、いずれも0人となり目標を達成することができた。
- 一方、「市民意識調査で子育てしやすいと回答した人の割合」は、前回調査時から微増であったことから、次回の調査では、令和7年度からスタートした結婚から子育てまでの重点支援施策の効果が期待される。

2 次代を担う人材を、家庭・地域社会と共に育成する学校教育の推進

(KPI:重要業績評価指標17)

評価		達成	順調	やや不十分	不十分	未実施	「順調」以上 評価割合
KPI数	令和4年度	6	4	0	3	4	58%
	令和5年度	8	1	1	4	3	52%
	令和6年度	7	2	1	4	3	52%
	令和7年度	7	2	2	2	4	52%

- 「順調」以上評価割合は、前年度と同水準で推移している。
- 「教員のICT活用指導力調査において「できる」・「ややできる」と回答した教員の割合」は、ICT活用が日常化し、増加傾向にある。引き続き、情報リテラシーを高める取組に努めていく。

3 首都・空港近郊のまちとしての移住定住・関係人口の増進

(KPI:重要業績評価指標 5)

評価		達成	順調	やや不十分	不十分	未実施	「順調」以上 評価割合
KPI数	令和4年度	2	0	0	2	1	40%
	令和5年度	1	1	1	1	1	40%
	令和6年度	1	2	1	0	1	60%
	令和7年度	1	2	2	0	0	60%

- 「順調」以上評価割合は、前年度と同様であるが、「ふるさと応援寄附金受入件数」は、毎年増加傾向にあり、目標値に対して 93.4%と順調に推移しており、今後も市の魅力発信に努めるとともに、返礼品の充実に取り組んでいく。
- 「市民意識調査で「このまま富里に永住したい」と回答した人の割合」は、目標値に対し、96.5%の達成率であったが、60歳以上の住み慣れている方の回答割合が高く、18歳から39歳までの若年層の回答割合が低かったため、定住に関する施策に努める。

基本目標4 新たな取組に挑戦し、未来につながる持続可能なまち

1 新たな社会(Society5.0)に対応する情報基盤の整備

(KPI:重要業績評価指標12)

評価		達成	順調	やや不十分	不十分	未実施	「順調」以上 評価割合
KPI数	令和4年度	2	1	2	2	5	25%
	令和5年度	2	2	2	1	5	33%
	令和6年度	3	2	2	0	5	41%
	令和7年度	5	3	0	0	4	66%

- 「順調」以上評価割合は、前年度より25ポイント増加しており、「標準化するシステム数」、「デジタル活用に関する講座等の開催回数」は、令和7年度において目標を達成することができた。
- 「マイナンバーカードを利用したコンビニ交付サービス利用率」は、目標値には至っていないが、マイナンバーカード保持者の増加に伴い、コンビニ交付サービス利用率が伸びており、順調に推移している。

2 持続可能な循環型社会の形成(KPI:重要業績評価指標 11)

評価		達成	順調	やや不十分	不十分	未実施	「順調」以上 評価割合
KPI数	令和4年度	3	3	2	3	0	54%
	令和5年度	3	1	4	3	0	36%
	令和6年度	3	1	3	4	0	36%
	令和7年度	2	1	5	3	0	27%

- 「順調」以上評価割合は、前年度から9ポイント減少したが、「住宅用省エネルギー設備設置補助件数」は、前年度より増加し、継続して目標を達成することができた。
- 「紙・布類の分別収集開始による収集量」は、目標値には届いていないが、令和7年度からは、廃食用油を活用した「SAF(持続可能な航空燃料)」の分別・資源化の取組を民間企業との連携により開始したため、引き続き、家庭でできる脱炭素への取組の更なる周知と分別による減量化の推進に取り組んでいく。
- 令和7年2月には、二酸化炭素の排出量の実質ゼロを目指す「ゼロカーボンシティ」を宣言したことから、地球温暖化対策実行計画（区域施策編）により、脱炭素のまちづくりを目指して各取組の推進に努めていく。

3 持続的な展開による農林業振興【再掲】

4 市民と共に助け合う災害に強いまちづくり(KPI:重要業績評価指標 14)

評価		達成	順調	やや不十分	不十分	未実施	「順調」以上 評価割合
KPI数	令和4年度	1	5	2	6	0	42%
	令和5年度	2	7	3	2	0	64%
	令和6年度	4	4	4	0	2	57%
	令和7年度	5	4	3	1	1	64%

- 「順調」以上評価割合は、前年度から7ポイント増加しており、市民に対する「防災意識向上に関する広報誌等による啓発回数」は、目標値年1回以上に対し、年6回実施することができた。
- 「新規普通救命講習受講者数」と「自主防災組織等主催の防災訓練実施回数」においても、継続して目標を達成しており、防災意識の醸成に取り組むことができた。
- 「消防団員数」は、全国的に減少傾向にあり、本市でも減少傾向となっている。今後も団員数増加に向け、処遇の改善や消防団のあり方について、引き続き検討を重ねていく。

5 多様な危機に対する対応力の強化(KPI:重要業績評価指標6)

評価		達成	順調	やや不十分	不十分	未実施	「順調」以上 評価割合
KPI数	令和4年度	3	1	0	1	1	66%
	令和5年度	3	1	0	1	1	66%
	令和6年度	3	1	0	1	1	66%
	令和7年度	4	0	0	1	1	66%

- 「順調」以上評価割合は、前年度と同様であるが、「災害対応等に関するマニュアル等の作成・修正回数やその周知の回数」は、年10回実施し、目標達成した。
- 災害対応、危機管理に関する「情報の周知」や「関係機関との通信訓練」、「J-ALERT放送訓練」などは計画どおりに取り組んだ。
- 「緊急事態宣言発令時における防災無線・防災メールによる注意喚起」は、緊急事態宣言の発令がなかったため、「未実施」となっている。

6 人生100年時代を見据えた生涯学習の推進(KPI:重要業績評価指標12)

評価		達成	順調	やや不十分	不十分	未実施	「順調」以上 評価割合
KPI数	令和4年度	3	2	3	4	0	41%
	令和5年度	6	2	4	0	0	66%
	令和6年度	6	2	2	2	0	66%
	令和7年度	6	1	2	3	0	58%

- 「順調」以上評価割合は、前年度から8ポイント減少したが、図書館ホームページの更新により、「図書館ホームページアクセス件数」は目標値に対し、168.2%となり目標を達成した。
- 「公民館・図書館の施設利用件数、利用者数」は、定期的な活動回数が減った団体があったため、大幅に減少したが、今後も周知に努め利用者数の増加に取り組む。
- 今後も、各種講座内容の充実を図り、利用者数の増加に向けた取組を強化していく。

7 次代へつながる行財政に向けた改革の推進(KPI:重要業績評価指標6)

評価		達成	順調	やや不十分	不十分	未実施	「順調」以上 評価割合
KPI数	令和4年度	3	2	0	1	0	83%
	令和5年度	3	3	0	0	0	100%
	令和6年度	4	2	0	0	0	100%
	令和7年度	4	2	0	0	0	100%

- 「順調」以上評価割合は、前年度と同様であり、行政経営への転換、財源の確保、財政運営の効率化に取り組み、目標達成に向け、概ね順調に推移している。
- 「ふるさと応援寄附金受入額」については、目標額の4,000万円を超え、約6,500万円の受入実績となった。今後も、寄附拡大に向け市の魅力を伝えるとともに、返礼品の充実に努める。